

# 健康観察による感染予防と早期対応

## 対応のおおまかな流れ

集中下足室前でアルコールによる手指消毒行い、教室に入る前の1階で教職員が「健康チェックリスト表」の確認を行う。  
(記入・印漏れ、発熱・風邪症状の確認。)

児童登校時、1m 程間隔を開けて、並ばせる。

記入・印漏れなし

持参忘れ、記入・印漏れあり

横に設置した確認場所で教職員が検温・健康チェックを行う。  
※ 保護者へ翌日からの持参依頼。

発熱・風邪症状の確認

発熱・風邪症状なし

発熱・風邪症状あり

教室へ

※ マスクをして、1m程間隔をあけ、  
静かに教室へ行く。

別室で対応する

早退措置を検討

消毒を行う